

## 販路開拓支援事例

会議所名：津商工会議所

### 【企業概要】

事業所名：杉甚商店  
業種：製造業(こんにゃくの製造業)  
従業員数：2人(内パート1名)  
支援内容：販路開拓

### 【支援に至った背景～経緯】

小規模事業者持続化補助金への取組みをきっかけに、パッケージデザインの見直しなどの相談を受けたことから支援に至った。

### 【支援の経過】

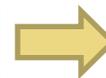
- 平成28年4月 小規模事業者持続化補助金への取組を提案。
- 平成28年5月 小規模事業者持続化補助金の計画策定を支援。
- 平成28年7～8月 持続化補助金の採択が決まり、この取り組みを三重県版経営向上計画に落とし込み、認定が受けられるよう計画策定を支援。
- 平成28年9～10月 デザインの専門家を派遣。

### 【支援のポイント】

- 補助金を活用することで、販路拡大とリスクヘッジの両立が可能となり、後回しになりがちなパッケージデザインについて取組みやすくなった。
- 当たり前感じていた非常に良質な原材料を使い、加工技術にこだわりを持った強みを 消費者に伝えきれていなかったが、専門家とひざ詰めじっくり検討できたことで、思いをロゴマークという形に表現することができた。

### 【支援の効果・成果】

- 小規模事業者持続化補助金が採択された。
- 三重県版経営向上計画の知事認定を受けることができた。
- デザインの専門家を派遣したことで、統一したロゴマークとキャッチコピーのデザインが固まり、商品の統一デザインが完成した。
- 専門家と経営指導員の3者で検討したことで、デザインだけでなく使い勝手の良さも検討する機会となり、包装材をパウチ付きに急きょ変更を行い、他社にはない、開封後もそのまま密封できるパッケージに生まれ変わった。



### 【支援企業の声】

新しい顧客向けのパッケージには、旧デザインのイメージを打破し、目立ち易く、要点を端的に表現することができたことが良かった。